

(様式2)新規評価シート

事業種類		治山・砂防		事業名		水源地域等保安林整備					
市町村名		小谷村		ふりがな 箇所名	ちくに ひがし 千国東	事業年度 (完了年度は見込み)	H26 年度～	H31 年度			
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)					
	全体	谷止工補修 2個 落石防止工(転石整理工ほか) 0.5ha 森林整備 本数調整伐 12ha 下刈 11ha			300,000	国庫	150,000	その他	県債	135,000	一般財源
要	H26年度										
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価区分			①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)	
	必要性	保全対象人家	<input type="checkbox"/> 10戸以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸	15			0.2	16	
		保全対象公共施設	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし	25					
		保全対象に災害時要援護者関連施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設	<input type="checkbox"/> 一般施設	<input checked="" type="checkbox"/> なし	0					
		保全対象(保安林・林業用施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	<input type="checkbox"/> 保安林率30%以上50未満又は流域対策上保全すべき森林あり	<input type="checkbox"/> 保安林率30%未満	40					
	小計					80					
	重要性	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去5年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし	30			0.1	8	
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小	30					
		防災計画上の位置づけ	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		20					
		小計				80					
	効率性	費用対効果(B/C)	<input type="checkbox"/> B/C2.0以上	<input checked="" type="checkbox"/> B/C1.0以上2.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満	25			0.1	4	
		早期発現度	<input type="checkbox"/> 3年未満	<input type="checkbox"/> 3年以上5年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 5年以上	5					
		流域の総合調整	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		10					
		小計				40					
	緊急性	最寄の保全対象までの距離	<input checked="" type="checkbox"/> 50m未満	<input type="checkbox"/> 50m以上200m未満	<input type="checkbox"/> 200m以上	20			0.4	34	
		平均溪床勾配(平均山腹勾配)	<input checked="" type="checkbox"/> 10°以上(30°以上)	<input type="checkbox"/> 5°～10°未満(20～30°未満)	<input type="checkbox"/> 5°未満(20°未満)	25					
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり(概ね満砂)	<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)	15					
		危険地区危険度	<input type="checkbox"/> Aランク	<input checked="" type="checkbox"/> Bランク	<input type="checkbox"/> Cランク <input type="checkbox"/> なし	25					
		小計				85					
	計画熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民活動強い	<input type="checkbox"/> 市町村要望有り	<input type="checkbox"/> 特に要望ない	40			0.2	15	
事業情報の共有		<input type="checkbox"/> 関係者以外にも周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない	25						
県民参加と協働		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		10						
小計					75						
費用対効果(B/C)		1.34		評価の合計					77		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	姫川段丘崖に巨石が露頭し、周辺の浸食作用により崩落の危険性が高い。直下に民家があり、その下方をJR大系線が通過していること、及び実際に姫川の河床には当該地から落下した巨大転石が見られることから落石対策等の対応を早急に実施する必要がある。また、同一地区内には老朽化した谷止工、表土が流出するおそれがある林分があるため、当該事業で併せて対策を実施する。									
	地域からの要望経緯	平成19年度に川上集落から落石対策、平成23年度に伊折集落から崩壊対策の要望書の提出が小谷村へあり、その後毎年のように小谷村から県へ計画要望があがっている。									
	事業説明等の経緯	平成25年8月6日に小谷村に公共事業計画をたてる旨回答、今後必要に応じ地元・地権者等へ計画内容について説明を行う予定である。									
	環境・景観への配慮項目	特になし。									
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。									
	特記事項	伊折地区が土石流土砂災害警戒区域に指定されている。									
地域の合意形成		<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	対策の必要性は感じられるが、事業区域の設定範囲が大きく、一部調査不足のものがある。個々の箇所の重要性・緊急性を整理したうえでの事業計画の樹立が望ましい。				行政改革課意見	姫川段丘の上部に巨石が露頭しており、必要性、重要性、緊急性が認められる。周辺の状況調査、対策工法の検討が必要である					